大麦特報（第５号）

令和　３年　５月
富山農林振興センター
なのはな農業協同組合

本年の出穂期は平年並みで、その後も天候に恵まれ順調に登熟が進んでいます。
刈取時期の予測を参考に、成熟したほ場から計画的に刈取りを進めましょう。

刈取前の注意事項

（１）カラスノエンドウ、ハマダイコンの抜き取り

刈取前にほ場を巡回し、**ほ場内やその周辺でカラスノエンドウやハマダイコンがあれば必ず抜き取り**、適切に処分しましょう。

カラスノエンドウの種子やハマダイコンの莢は粒厚が大きく、**刈取時に混入すると、調製では取り除くことができず、等級を下げる**要因となります。

＜カラスノエンドウ

（２）被害粒（赤かび粒等）の混入防止

検査規格における赤かび粒等の混入限度は0.0%と厳しい基準となっています。
収穫前に確認し、発生した場合は別刈りとしましょう。

（３）排水対策の徹底

湿害等で成熟不良となると病害の発生が懸念されます。最後まで排水対策を徹底しましょう。

適期刈取の実施

≪刈取時期の目安≫　　5 月 25 日現在

出穂日	4/14	4/17
刈取適期	6/1頃	6/3頃

＊管内積算気温により予想（今後、平年並の推移として）

屈曲した穂の割合が
50%程度確認できたら収穫です。

刈取りは、穂軸と茎葉が完全に黄化し、子実に爪を立てても跡が残らなくなる頃を目安に始めて下さい。

早刈りは、粒の充実が不十分で空洞粒の原因となります。
また、**刈遅れは収穫ロスが多くなる上、熟色不良となる**ため、すべての穂首が屈曲する前に収穫を終えましょう。

・異種穀粒の混入を防止するため、**コンバインの使用前後には清掃を徹底**しましょう。
・農業機械(コンバイン等)がほ場から出た後に泥落ちした場合は、泥の撤去をお願いいたします。

＜安全なコンバイン作業のポイント＞
□コンバインの詰まりを取り除くときは、**必ずエンジンを停止**する。
□手こぎ作業時は、**手こぎ位置や足場を安定**させる。
□**ヘルメットや巻き込まれにくい服装を着用**する。
□運転席からの死角が多いので、**事前に路肩や畦畔の位置を確認**するとともに、補助者とは合図や確認を取り合う。

春の農作業安全運動 4 月 1 日～5 月 30 日

農作業中の
事故に注意!!

実需者から求められる品質維持のため、異物混入防止を徹底しましょう。

百塚カントリーでの荷受けは、５月３１日(月)より行います。